

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

視点１ 行政との連携や働きかけ

- (小中) ・地域・保護者への発信（市の広報に「学校の働き方改革」について３号連続掲載）
- (小中) ・コロナウイルス関連文書は教育委員会が発出（臨時休業中の預かり調査集計も含）
- (小中) ・ＩＣＴ機器の配置及びデジタル化（配布物ＰＤＦ化等）
- (小中) ・市内開催の児童生徒参加行事の削減（各催事，芸術祭等）
- (小中) ・学期末短縮日課，閉庁日，始業日等の柔軟な変更・調整
- (小中) ・教頭業務等を教育委員会が仕分け（調査 除草作業等）
- (小中) ・作品応募事業の精選及び作品集配作業の負担軽減
- (小中) ・電話回線の増設（放課後の連絡時間の確保）
- (小中) ・学校弁護士への相談体制の整備

視点２ 自校での取組

- (中) ・教職員の勤務時間及び体温管理のデジタル化（顔認証システム等）
- (小中) ・学校行事の縮減及び変更及び調整
- (小中) ・運動会，体育祭の開催方法の変更（参観者数の制限 午前開催）
- (小中) ・ＰＴＡ総会，ＰＴＡ役員会，保護者会のオンライン化
- (小中) ・コミュニケーションサイトやメールを活用した文書配布，アンケート
- (小中) ・休業中の在宅勤務，時差出退勤の推進
- (小中) ・下校の見守りの地域依頼
- (小中) ・学校徴収金の簡易化（口座一本化 旅行費の直接業者契約等）
- (小中) ・タブレットを活用した宿題や家庭学習
- (中) ・部活動指導の地域連携（大学生の活用）

視点３ 次年度に取り組みたいテーマ

- (小中) ・日課の変更（週２日の５時間授業日または下校時刻切り上げ日の設定）
- (小中) ・教職員による下校見守りの廃止
- (小中) ・通知表所見の廃止
- (小中) ・定時退勤日の徹底
- (小中) ・学校行事への来賓招待の見直し
- (小中) ・出張研修方法の見直し（オンラインの活用と学校の日課に合わせた研修時間設定）
- (中) ・部活動の指導体制の見直し